

ふれあいのまち うらうす

社協だより 91

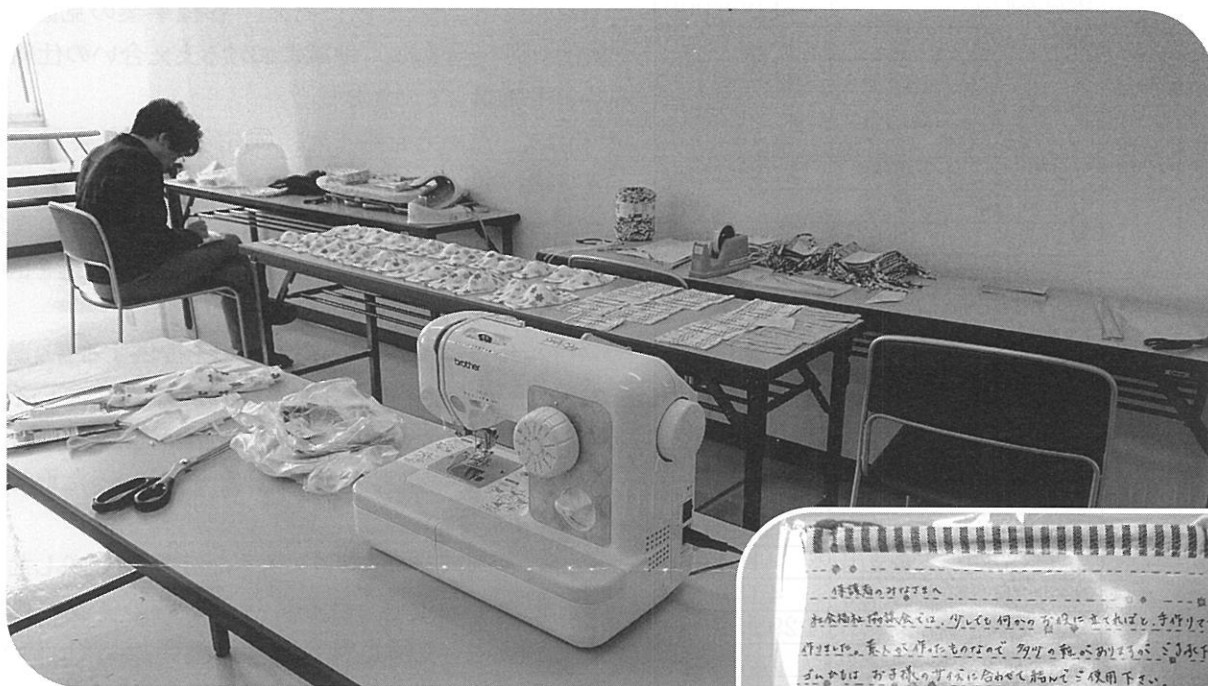
令和2年8月1日

第 91 号

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度予定していた事業を休止するなど、例年どおりの活動が思うようにできない状況が続いています。

中でも、毎年多くの町民が訪れ地域の憩いの場となっている『寄り道サロン』については、利用者や協力ボランティアからも開催についてのご希望やご意見をたくさんいただいているところです。

町民の皆さまの安全・安心を第一に考え、「新北海道スタイル」の徹底など皆様の協力を得ながら再開の準備を進めてまいります。



当会職員により手作りマスクを作成し、認定こども園・小学校・中学校へお届けしました。

大人用サイズも100枚作成し、必要とされる方への配付を予定しています。



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行されています



令和2年度 事業計画・収支予算

さる3月24日の令和元年度第2回評議員会（書面決議）において、令和2年度事業計画・一般会計予算が審議され、次のとおり決定しました。

【事業方針】

人口減少、少子高齢化が進むなか、支援を必要とする高齢者も年々増加しています。また、地域や家族の希薄化に伴い、ひきこもりや社会的孤立など住民が抱える生活課題は多様化し深刻さを増している状況です。

国においても、こうした多様な問題の解決に向け、福祉改革の基本コンセプトとして「地域共生社会の実現」を位置づけ、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを支援することとしています。

【一般会計収支予算】

（単位：円）

勘 定 科 目			予算額
経常活動による収支	収入	会費収入	386,000
		寄付金収入	1,000,000
		補助金収入	13,631,000
		受託金収入	11,035,000
		事業収入	109,000
		貸付事業収入	100,000
		共同募金配分金収入	652,000
		受取利息配当金収入	11,000
		雑収入	21,000
		事業区分間繰入金収入	104,000
		サービス区分間繰入金収入	4,149,000
		経常収入計①	31,198,000
	支出	人件費	12,871,000
		事業費支出	3,141,000
		事務費支出	8,572,000
		貸付事業支出	100,000
		共同募金配分金事業費	652,000
		助成金支出	370,000
		事業区分間繰入金支出	104,000
サービス区分間繰入金支出		4,149,000	
経常支出計②	29,959,000		
経常活動資金収支差額③=①-②		1,239,000	
に施設整備等による収支	収入	施設設備等補助金収入等	0
		施設設備等収入計④	0
	支出	固定資産取得支出等	0
		施設設備等支出計⑤	0
	施設設備等資金収支差額⑥=④-⑤		0
に財務活動等による収支	収入	積立預金取崩収入等	528,000
		財務収入計⑦	528,000
	支出	積立預金積立支出等	1,398,000
		財務支出計⑧	1,398,000
	財務活動収支差額⑨=⑦-⑧		-870,000
予備費⑩		370,000	
当期資金収支差額計⑪=③+⑥+⑨-⑩		-1,000	
前期末支払資金残高⑫			1,001,000
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫			1,000,000

本協議会においては、制度だけでは解決できない生活課題の多様なニーズに対し、どのような支援ができるかということを柔軟に考え、各種事業の見直しや強化を図るとともに、地域における支え合いの仕組みづくりを推進していきます。

そして、これらを踏まえ、民生委員児童委員や地域組織・団体、ボランティアの方々との協力、行政とのパートナーシップなどにより、地域住民への理解と協働を得ながら、より一層の地域福祉の推進を図っていきたくと考えております。

令和2年度は、住民の交流の場を提供する寄り道サロンの積極的な展開と令和元年度より開始している高齢者や障害者等の日常の困りごとを解決する有償ボランティア事業の充実を図り地域と一体となった取組を行っていきます。

なお、一昨年に北海道に大きな被害をもたらした北海道胆振東部地震を教訓に、災害時の体制整備の強化を行い、北海道社会福祉協議会と締結している災害ボランティア協定に基づき、町外からの災害ボランティア受入れ体制につきましても、町との連携のもと迅速な対応ができるように整備をしていきます。

浦臼町社会福祉協議会は、今後とも住民誰もが住み慣れた地域で、安心・安全に暮らし続けることのできる福祉のまちづくりを推進していきます。そして、その実現に向かって、さらなる本協議会の活動基盤の構築・強化に努めてまいりますので、引き続き地域でのご理解・ご支持をいただきますとともに、各種活動へのご協力をお願いいたします。

【主な事業内容】

1. 諸会議の開催

理 事 会	事業計画・報告及び予算・決算・諸事業等に関する定例又は随時の開催
監 査 会	中間・決算監査 ※《外部監査》委託による巡回指導監査
評 議 員 会	①第1回 事業報告・決算監査報告等 ②第2回 事業計画・予算等
合 同 会 議	歳末たすけあい募金配分会議(浦臼町共同募金委員会)等

2. 福祉推進対策

生活困窮者援助活動	生活福祉資金(道社協受託貸付事業) 福祉金庫貸付事業
社 協 だ よ り 発 行	年2回(全戸配布) 春号・年末号 【共同募金助成事業】
各 種 研 修・会 議	道・空知地区社協関係、共同募金関係、各種団体・ボランティア関係他

3. 福祉推進事業

第26回ふれあい広場	開催月日・場所等詳細は未定 ふれあい交流会・ふれあいの店等 【共同募金助成事業】
小地域ネットワーク	助成額 1町内会当 上限50,000円～下限30,000円 申請〆切9月末日 交流事業・体験事業・支援活動 他
青少年活動支援	子ども会活動助成 助成額 1町内会当5,000円+児童1人当500円
高齢者・身障者等福祉事業の推進	温泉送迎バス 月1回(4月～11月) 月2回(12月～翌年3月) お買い物バス 隔月 福祉バスを利用し、町外への買い物支援 浦臼町老人クラブ連合会事務局 砂川市こばを育てる親の会助成 身体障害者福祉協会活動助成
そ の 他	募金活動協力(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金・災害義援金等) 供花ポスター・慶弔葉書

4. 生活支援サービス推進事業

生活支援コーディネーターの配	地域資源の発掘・整備 協議体の推進 講演会の開催 ボランティアセンターの機能活性化(養成・派遣・調整)
----------------	--



5. 在宅福祉受託事業(浦臼町受託事業)

配 食 サ ー ビ ス	配食と声かけ 週3回(月・水・金曜日) 1食200円
安 否 確 認 サ ー ビ ス	定期的な訪問や電話等による安否確認・家族・関係機関との連絡 1ヶ月150円
除 雪 サ ー ビ ス	ボランティア等による除雪作業 簡易的な作業(30分以内) 1,000円 左記以外1回1,500円

6. 在宅福祉事業

介 護 者 の 集 い	在宅介護者と介護経験者・ボランティアの研修と交流会 年1回
在 宅 介 護 お む つ 手 当	在宅で介護を受け、常時おむつを必要としている者 助成額1ヶ月2,500円以内
サ ロ ン 活 動	寄り道サロン 月～金曜日 10:00～15:30 【共同募金助成事業】
浦臼ふれあい友の会活動支援	町内在住のヘルパー有資格者の登録・研修・活動支援(各種事業参加・ボランティア活動)
各種福祉機器等の貸出し	車椅子・ポータブルトイレ・長寿祝セット・その他(行事用テント・クーラーボックス・ジャグ等)
有償ボランティア事業	有償ボランティアの派遣と連絡・調整 有償ボランティア養成講座の開催

7. ボランティア育成事業

ボランティア連絡協議会	加盟団体の連絡・調整、ボランティア連絡協議会の開催
ボランティアセンター	登録・相談受付、ボランティア保険の受付、ボランティアの派遣と連絡・調整
ボランティアの集い	講演やボランティアの広場(体験と交流) 年1回
赤十字奉仕団活動支援	日赤北海道支部・空知地区事業への参加とPR 研修・ボランティア活動

8. 心配ごと相談事業

心 配 ご と 相 談 所 開 設	毎月1回(第3水曜日 13:00～15:00) 保健センター ※相談日以外は事務局対応 行政相談・介護相談同時開催
-------------------	---

9. 福祉バス運行事業(浦臼町受託事業)

福 祉 バ ス 運 行	浦臼町福祉バス運行要綱と内規に基づき運行
-------------	----------------------

10. 移送サービス(福祉有償運送事業)

移 送 サ ー ビ ス	福祉有償運送(国土交通省認可事業) 対 象 者 歩行や移動が困難な高齢者や障害者等 利用範囲 定期受診、入退院時等 運行時間 月～金曜日(年末年始・祝祭日を除く) 8:30～17:00 利用料金 片道料金 町内一律250円、奈井江町900円、砂川市1,600円、滝川市2,200円 他
-------------	---

11. 日常生活自立支援事業(北海道社会福祉協議会との業務協定に基づき実施)

令和元年度 事業報告・収支決算

さる6月29日の令和2年度第1回評議員会（書面決議）において、令和元年度の事業並びに決算について承認されました。

【事業概要】

浦臼町社会福祉協議会は、地域における福祉活動の中核・担い手として、毎年関係機関やボランティアの方々と協力しつつ、実情に応じた地域福祉の推進に寄与してきました。

令和元年度においても、町の委託を受け実施している生活支援体制整備事業における地域支え合いの仕組みづくりの推進、住民の交流の場を提供する寄り道サロンの積極的な展開、高齢者や障害者等の日常の困りごとを解決する有償ボランティア事業の実施など、今日のような生活課題が多様化する中、社協活動が住民のニーズに対応することができているのかを常に真摯に考え、各関係機関や地域のご理解・ご協力をいただきながら事業を推進しました。

①生活支援体制整備事業について

町より受託している生活支援体制整備事業では、生活支援コーディネーターを1名配置し、地域資源の発掘やボランティアセンターの活性化を図りつつ、「地域支え合い講演会」を2回実施、その中で住民主体の互助活動についての意見を出し合い、「地域でできること」を検討しました。

②寄り道サロンについて

寄り道サロンは6年目を迎え、その位置づけも浸透し、利用者も有意義な場所として有効活用するようになり、必然的に対応するボランティアの方々にとっても同じく有意義な活動場所となりました。今後は多方面から要望の声が出ている通年実施をどのように進めていくかが重要となっています。

③有償ボランティア事業について

令和元年度より開始した本事業は、新規の事業という面もあり、利用する住民の方々と提供するボランティアとのマッチングに難しいものがありましたが、サービス内容や利用方法における周知方法を再検討しつつ、住民ニーズを的確に把握し対応していくことに努めました。

【貸借対照表】

令和2年3月31日現在（単位：円）

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	2,830,801	流動負債	843,320
預貯金	2,816,301	事業未払金	390,258
事業未収金	14,500	預り金	68,862
固定資産	7,237,039	賞与引当金	384,200
基本財産	1,000,000	固定負債	914,053
基本財産特定預金	1,000,000	退職給付引当金	914,053
その他の固定資産	6,237,039	負債の部合計	1,757,373
車両運搬具	4	基本金	1,000,000
器具及び備品	327,354	基本金	1,000,000
退職給付引当資産	914,053	国庫補助金等特別積立金	3
財政調整積立資産	4,985,238	国庫補助金等特別積立金	3
長期前払費用	10,390	その他の積立金	5,985,238
		財政調整積立金	4,985,238
		福祉金庫貸付積立金	1,000,000
		次期繰越活動増減差額	1,325,226
		次期繰越活動増減差額	1,325,226
		(うち当期活動増減差額)	-970,341
		純資産の部合計	8,310,467
資産の部合計	10,067,840	負債及び純資産の部合計	10,067,840

1. 減価償却費の累計額 8,403,833 円
2. 徴収不能引当金 0 円

【一般会計資金収支決算】

（単位：円）

勘 定 科 目		決 算 額	
経 常 活 動 に よ る 収 支	収 入	会費収入	307,500
		寄付金収入	840,000
		経常経費補助金収入	11,077,000
		共同募金配分金収入	529,343
		受託金収入	9,656,500
		貸付事業等収入	0
		事業収入	191,800
		利用料収入	7,300
		受取利息配当金収入	692
		雑収入	4,700
	経常収入計①	22,614,835	
	支 出	人件費	12,250,743
		事業費支出	2,223,924
		事務費支出	7,447,039
		貸付事業等支出	0
共同募金配分金事業費		529,343	
助成金支出		305,000	
経常支出計②	22,756,049		
経常活動資金収支差額③=①-②		-141,214	
に 施 設 等 整 備 支 出 等	収 入	施設設備等補助金収入	0
		施設設備等補助金収入計④	0
	支 出	固定資産取得支出	308,456
		施設設備等支出計⑤	308,456
施設設備等資金収支差額⑥=④-⑤		-308,456	
よ 財 務 活 動 に	収 入	積立預金取崩収入	191,560
		財務収入計⑦	191,560
	支 出	積立資産支出	382,053
		財務支出計⑧	382,053
	財務活動収支差額⑨=⑦-⑧		-190,493
予備費⑩		0	
当期資金収支差額計⑪=③+⑥+⑨-⑩		-640,163	

前期末支払資金残高⑫	3,011,844
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	2,371,681

【令和元年度 事業の実施状況】

1. 諸会議の開催 理 事 会 6 回 監査会 内部 4 回 外部 4 回 評議員会 2 回 評議員選任・解任委員会 1 回	7. ボランティア育成事業 ボランティアセンター 個人登録者31名 年間活動人員延261名 ボランティアの集い ふれあい広場と同時開催 協力者92名 赤十字奉仕団活動支援 団員(3班) 21名 空知地区赤十字奉仕団研修会 参加1名 公共施設花壇作り・管理 各種事業協力																
2. 福祉推進対策 生活福祉資金貸付事業 相談 1 件 福祉金庫貸付事業 相談 0 件 貸付0件 社協より発行【期票】 年2回発行 春号・年末号 各種研修・会議等出席 3. 福祉推進事業 ふれあい広場(第25回)【共同募金助成事業】 令和2年1月19日(日)協力団体37団体 龍馬まつり 令和元年9月7日(土) 出店 晩生内神社祭典 令和元年9月10日(火) 出店 小地域ネットワーク事業 実施2団体 青少年活動支援 13子ども会助成 砂川市ことばを育てる親の会助成 高齢者・身障者・福祉事業の推進 温泉送迎バス 年間利用者165名 お買い物バス 年間利用者 92名 浦臼町共同募金委員会 赤い羽根共同募金 総額 170,483 円 歳末たすけあい募金 総額 358,860 円	8. 心配ごと相談事業 心配ごと相談所開設 月1回 相談員 民生児童委員10名 行政相談員1名 相談者 0件 9. 福祉バス運行事業(浦臼町受託) 運行回数103回 利用人員2,187名 10. 移送サービス(福祉有償運送事業) 登録17名 利用回数77回(片道1移送) 11. その他の事業 行事用テント貸出 3 件 25 張 供花ポスター利用 3 件 6 枚																
4. 生活支援体制整備事業(浦臼町受託) 生活支援コーディネーターの配置 地域資源の発掘・ボランティアセンターの活性化 地域支え合い講演会開催(2回)	12. 日常生活自立支援事業 福祉サービス利用者 2名 年間利用回数34回																
5. 在宅福祉受託事業(浦臼町生活支援事業受託) 配食サービス 登録者40名 配食数 2,828 食 安否確認サービス 登録者11名 実施回数343回 除雪サービス 登録者 4名 実施回数1回	社会福祉協議会評議員の変更 <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏 名</th><th>各 団 体 選 出</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鈴 木 親 則</td><td>民生委員児童委員協議会</td></tr> <tr> <td>今 田 幸 男</td><td>保護司会</td></tr> <tr> <td>吉 井 孝 昭</td><td>身体障害者福祉協会</td></tr> <tr> <td>川 畑 信 子</td><td>更生保護女性会</td></tr> <tr> <td>三 宮 秀 美</td><td>JAピンネ女性部浦臼支部</td></tr> <tr> <td>菅 原 智 希</td><td>JAピンネ青年部浦臼支部</td></tr> <tr> <td>樋 口 信 一</td><td>ゆうあいの郷</td></tr> </tbody> </table> 任期:令和2年6月30日～令和6年開催の定時評議員会終結時まで	氏 名	各 団 体 選 出	鈴 木 親 則	民生委員児童委員協議会	今 田 幸 男	保護司会	吉 井 孝 昭	身体障害者福祉協会	川 畑 信 子	更生保護女性会	三 宮 秀 美	JAピンネ女性部浦臼支部	菅 原 智 希	JAピンネ青年部浦臼支部	樋 口 信 一	ゆうあいの郷
氏 名	各 団 体 選 出																
鈴 木 親 則	民生委員児童委員協議会																
今 田 幸 男	保護司会																
吉 井 孝 昭	身体障害者福祉協会																
川 畑 信 子	更生保護女性会																
三 宮 秀 美	JAピンネ女性部浦臼支部																
菅 原 智 希	JAピンネ青年部浦臼支部																
樋 口 信 一	ゆうあいの郷																
6. 在宅福祉事業 ふれあい食事会【共同募金助成事業】 三笠市 秋のドライブツアー 参加者17名 ボランティア6名 在宅介護おむつ手当 利用者10名 支給総額 87,500 円 寄り道サロン【共同募金助成事業】 年間利用者 2,280 名 浦臼ふれあい友の会活動支援 登録者13名 各種事業協力16件 ボランティア活動 52 名 各種福祉機器貸出 車椅子4件 有償ボランティア事業 実施件数 10件 提供会員 8名 網戸取り付け・草刈り・室内清掃等																	

心温まるご厚志ありがとうございます。

年 月 日	氏 名	住 所	寄 贈 名 目
令和2年3月23日	武 市 サ ヨ	浦 白 第 3	故、武市忠義さんの生前のお礼として
4月 9日	大 谷 榮	晩 生 内 第 3	故、大谷昭博さんの生前のお礼として
4月14日	東 藤 テ ル	鶴 沼 第 2	故、東藤重治さんの生前のお礼として
4月30日	河 本 治 市	浦 白 第 3	故、河本ナツヨさんの生前のお礼として
5月27日	相 原 早 苗	浦 白 第 4	故、石巻美津子さんの生前のお礼として
7月 6日	千 田 君 江	浦 白 第 4	故、千田智津子さんの生前のお礼として
7月 9日	玄 地 知 也	浦 白 第 4	故、玄地右文さんの生前のお礼として

ご厚志の内容は随時、町広報でお知らせしております。（令和2年3月23日～令和2年7月9日受付分）

『はっぴーうらうす』

浦臼町社会福祉協議会では、ちょっとした困りごとを解決する地域の支え合いの仕組みを体制化した有償ボランティアサービス『はっぴーうらうす』を実施しています。

『はっぴーうらうす』は登録制で少額の謝礼を支払うことで、頼みやすく受け取る側も無理なく続けられる仕組みです。

昨年度は、網戸の取り付け・室内の簡単な清掃の依頼を受けるなどちょっとした困りごとの解決につながりました。

今年度は、庭の草刈りや畑の草取り等の依頼も来ており、少しずつではありますが住民同士の支え合いが広がり、小さな困りごとが解消されてきています。



日常生活のちょっとした困りごとで悩んでいる方、是非ご相談下さい。
できる限り力になるべく『はっぴーうらうす』がお手伝いいたします。
また、その困りごとをお手伝いしてくれる提供会員を随時募集しています。



浦臼町で安心して暮らし続けていけるまちづくりに皆さんの力を貸してください。



詳しい内容についてはお気軽にお問合せ下さい

浦臼町社会福祉協議会
TEL 69-2188

